

第1回小学校の統合に関する検討会議

日 時 令和4年8月30日(火)
午後7時30分～午後9時00分(予定)
場 所 寒河江文化センター 2階 第二研修室

次 第

- 1 教育長あいさつ
- 2 説明 学校施設整備計画について(10分)
- 3 話し合い 19:50～
 - ・進め方についての説明
 - (1) 学校ごとでの話し合い(約30分)
 - ・「小学校の2段階統合について」「統合に向けての不安な点等について」
 - (2) 情報交換(約15分)
 - 各校発表者による話し合いの内容の共有
 - 質問等への回答
 - (3) その他
- 4 その他・連絡
 - ・次回の開催について
 - 会 場：令和4年9月27日(火) ハートフルセンター 多目的室 19時30分～
 - 参加者：西根小・高松小・醍醐小・白岩小・三泉小の役員の方
- 5 閉 会

【配布資料】

- 資料1 第1回小学校の統合に関する検討会議
資料2 寒河江市学校施設整備計画統合予定一覧

学校ごとでの話し合いについて(30分間)

- (1) PTA 会長が最初の進行をし、書記と発表者を決めてください。「小学校の2段階統合」や「統合」に向けての不安な点等をテーマにディスカッションをしてください。
- (2) 話し合い終了後、話し合いの内容を各学校の発表者の方から3分程度で発表してください。

第1回小学校の統合に関する 検討会議（西根小・三泉小）

令和4年8月30日（火） 19:30 ~21:00

寒河江市文化センター 第二研修室

寒河江市教育委員会 学校教育課 学校再編整備室

学校施設整備計画 ロードマップ

	令和4	令和5	令和6	令和7	令和8	令和9	令和10	令和11	令和12	令和13	令和14	令和15	令和16	令和17	令和18	令和19	令和20	令和21	令和22	令和23	
	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	
寒河江小学校																					
南部小学校																					
寒河江中部小学校																					
柴橋小学校																					
西根小学校																					
三泉小学校																					
高松小学校																					
醍醐小学校																					
白岩小学校																					
陵南中学校																					
陵東中学校																					
陵西中学校																					

新校舎を建設し統合することを検討 ※1

新校舎を建設し統合することを検討

統合（西根小学校校舎を活用）新小学校①

統合（醍醐小学校校舎を活用）新小学校②

建設

測量設計解体

陵東中学校跡地に新校舎を建設し統合

用地選定

用地買収
用地造成

測量設計

建設

新校舎を建設し統合（建設予定地は検討中）

※1：児童数の動態や社会情勢の変化により、寒河江小学校を陵東中学校跡地の新校舎への統合、南部小学校を寒河江中部小学校と柴橋小学校の統合校へ統合することも検討していく。

学校施設整備計画について

寒河江市の教育課題

寒河江市立学校の
あり方検討委員会

10回
2年5か月

令和元年7月～令和3年11月

検討委員会答申

令和3年12月13日

地区説明会の開催

令和4年1月5日～1月13日

2回開催 2回中止（コロナのため）

学校施設整備計画(案)

市教育委員会 学校教育課

パブリックコメント

令和4年2月18日～令和4年3月17日

教育委員会で議決

令和4年3月24日

学校施設整備計画
策定

寒河江市の教育課題について

学校施設
の老朽化

児童生徒
数の減少

地域による
不均衡の
拡大

学校施設の老朽化

西根小学校 建築 1977年 (S52)

令和4年度 建築後 44年

複式学級について

小学校の統合について

複式学級は、2つ以上の学年を合わせて16人以下（1年生を含む場合は、8人以下）の場合に、1つの教室に2つの学年が入って編制する学級のことです。

メリット

- 少人数のため担任の目が届きやすい。（学習面、人間関係等）
- 児童同士のつながりが密である。

デメリット

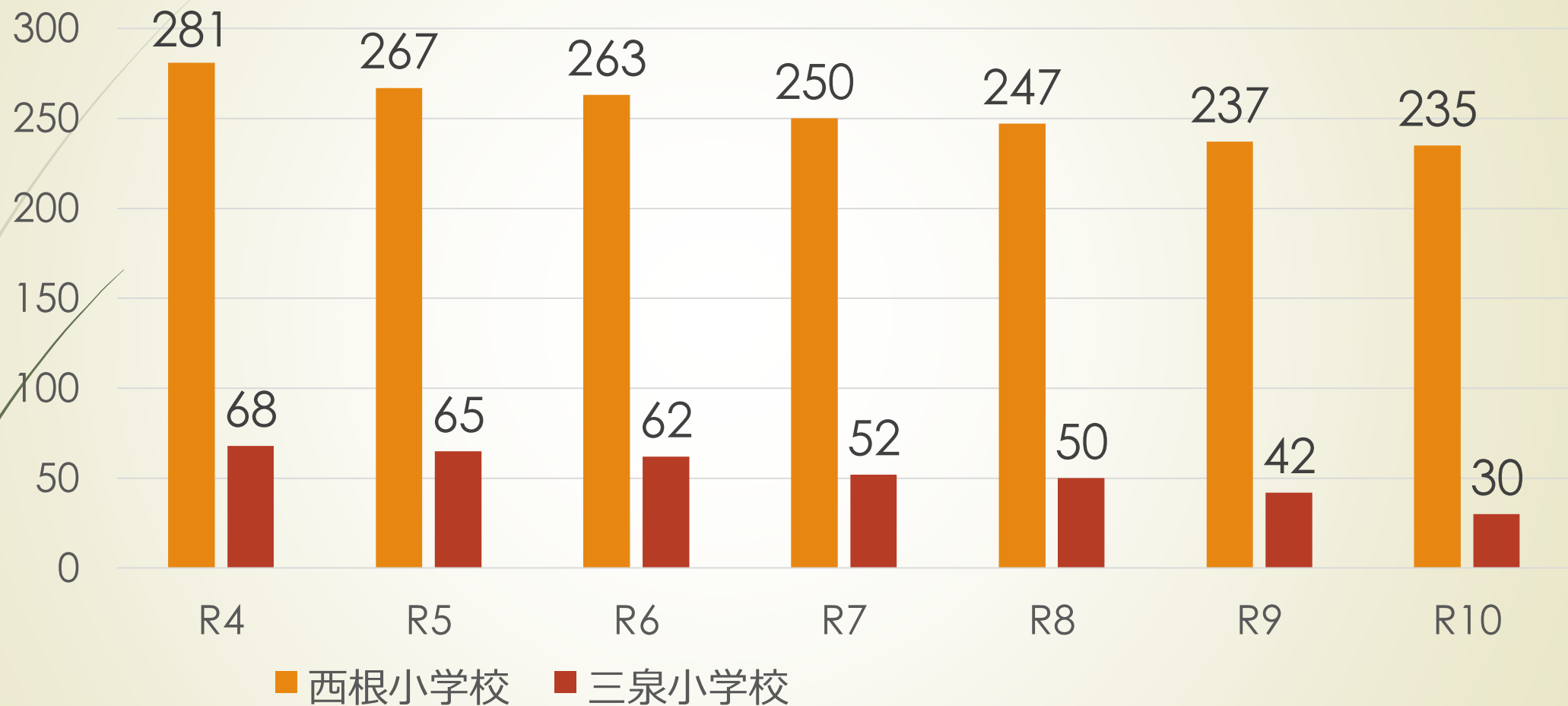
- 切磋琢磨する機会が少ない。授業に制約ができる。（体育等）
- 人間関係が固定化されがち。
- 教員の授業準備のため、教員の負担が大きい。

西根小学校・三泉小学校の児童数の推移

 は、複式学級

		R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
西根小学校	1年生	37	47	41	38	39	35	35
	2年生	45	37	47	41	38	39	35
	3年生	42	45	37	47	41	38	39
	4年生	51	42	45	37	47	41	38
	5年生	45	51	42	45	37	47	41
	6年生	61	45	51	42	45	37	47
三泉小学校	1年生	16	4	7	2	9	4	4
	2年生	12	16	4	7	2	9	4
	3年生	11	12	16	4	7	2	9
	4年生	12	11	12	16	4	7	2
	5年生	10	12	11	12	16	4	7
	6年生	7	10	12	11	12	16	4

西根小学校・三泉小学校の児童数の推移



統合前の準備について

統合は、児童にとってストレスが予想される事業である。
できる限りストレスの軽減に努める。

統合前の準備として、交流計画を立てる。

- 統合前、数年をかけて、交流を図る。
（前例として幸生小と白岩小の交流）
- 実際の交流、リモートでの交流、互いの地域の特色を知ることも大切にする。

放課後児童クラブについて

放課後児童クラブの担当は子育て推進課となっている。
今後「子ども子育て推進会議」において検討していくと聞いている。

また、説明会等で、今までに出されたご意見・ご質問は子育て推進課に伝えている。

通学方法について

現在の案として、

統合する小学校への通学は、安全を考慮して、現高松小・白岩小・三泉小の児童はスクールバスで通学する。

現在、経路を確認中。

乗降場所は、地区が所属する公民館分館。

スクールバスの予定台数

高松小学区 3台 白岩小学区 3台 三泉小学区 2台

本日の検討会について

これまで「学校施設整備計画」の説明会を5～7月に開催し、保護者の方や市民の方から様々なご意見をいただきました。

これからも説明会を開催し、検討をしていきます。

本日は、R8の小学校統合に該当する小学校の関係者の方にお集まりいただきました。これから「学校施設整備計画」を進めていく上で、率直なご意見をお聞かせください。

テーマ

**「小学校の2段階統合」について
「統合」に向けての不安な点等**

寒河江市学校施設整備計画(西根小・三泉小／高松小・醍醐小・白岩小) 統合予定一覧〔令和4年8月現在〕

	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19
	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037
統合予定年度⇒					小統合		中統合				小再統合					
R16年度1年生													小1	小2	小3	小4
R15年度1年生												小1	小2	小3	小4	小5
R14年度1年生											小1	小2	小3	小4	小5	小6
R13年度1年生										小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1
R12年度1年生									小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2
R11年度1年生								小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
R10年度1年生							小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	
R9年度1年生						小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3		
R8年度1年生					小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3			
R7年度1年生				小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3				
R6年度1年生			小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3					
R5年度1年生		小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3						
R4年度1年生	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3							
R4年度2年生	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3								
R4年度3年生	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3									
R4年度4年生	小4	小5	小6	中1	中2	中3										
西根小	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59
三泉小	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46
高松小	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56
白岩小	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54
醍醐小	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
陵東中	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67
陵南中	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63
陵西中	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61

※校舎築年数↑

第1回小学校の統合に関する検討会議 話し合い用メモ

○西根小

「2段階統合について」

・2段階統合については、子ども自身が小学生のうちに2度経験するという事ではないためそこまでの負担はないのではないか（R8.R14）

・現小2・小1の子が中1・中2の短期間のうちに2度の統合を経験するのは、負担が大きいと思う。（R8.R10）

「統合に向けての不安な点について」

- ・ロードマップにある統合時期の理由が詳しく知りたい。
- ・統合は仕方がないと理解はしているが、不安はある。その不安をどう解消していくのかを具体案として考えていく必要がある（早急に）
- ・事前の交流（子・親・地域）が不可欠
- ・ご理解いただきたいというような説明だけでは不安。
- ・子どもたちは意外と柔軟に対応していけると思う。大切なのは、大人・地域の人々の理解。
- ・説明会の開催方法（説明会をしました。5～7月に。）というような形ではなく。皆が聞くことができる、知ることができる方法を検討してほしい。
- ・子育て世代、親、祖父母世代、それぞれに重きを置いた説明が必要。
- ・何度も繰り返しの説明会が大切。
- ・紙面上では難しく伝わらないことが多い。他自治体の成功例等を盛り込んだ動画等の活用。
- ・統合した後の小学校の活用方法によって、地域の活性化がうまくいくかということにもつながると思う。

○三泉小

「2段階統合について」

- ・1回で済むのなら1回で済んだほうが良い。親も子も負担が少ない。という意見が多い。
 - ・寒河江学園さんが何人入ってくるか。
 - ・現2年生は小6（統合）と中1（入学）と中2（統合）と環境変化が続く。
 - ・統合するならもっと早めの準備が必要ではないか。
 - ・統合の必要性はみな理解している。時期をもっと慎重に考えないといけない。今後必ず必要。
 - ・統合が決まったら子供のストレスを少しでも軽減するため親、大人たちが考え努力していかなければいけない。（心のケアとか）
 - ・スクールバスや学童の心配。
 - ・西根小との交流がとても重要。どういう交流をしていくのか。
 - ・複式のいいところもたくさんある。現在。
 - ・複式の数の推移異だけを見ると2回統合も仕方がない。
 - ・統合したときにどういうことができるかも考えていかなければいけない。
 - ・子どもの数が少ないのはわかるが2段階は負担が大きい。
 - ・2段階統合が決定であれば、もっと内容（詳しいところまで）を提示してほしい。
 - ・その学年にあたる親と子の気持ちをもう少し考えてほしい。
- 今の子どもたちを見ていると複式でも切磋琢磨できる。いろんな先生から学べる。学年の違う子どもたちも皆で仲良くできている。それはそれで複式もいいところがたくさんある。

「統合に向けての不安な点について」

- 三泉の子は学園の子（いろいろな問題を抱えている）とも仲良くできる。

統合後特に学園の子が心配。そのフォローも含めちゃんと市にも考えてほしい。どうしてもいじめが出てくる。学園さんとの交流も必要だと思う。（他の地域の人も）

- 統合理由に老朽化もあるのに、西根は築年数建っているのに、言っていることが矛盾している。

- 学校名とかは。という意見も。

- 中学校 1 校は人数が多すぎる。